

令和6年3月12日

園児 保護者 各位

学校法人日高学園

認定こども園日高ななつ星 園長 千葉 正睦

認定こども園日高さくらの木 園長 千葉 洋子

### 令和5年度学校法人日高学園学校評価の公表について

早春の候 保護者の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃は、本園の教育保育活動に対しまして温かいご理解とご協力を賜りまして心より厚く御礼申し上げます

さて、標記につきまして過日、認定こども園日高ななつ星並びに認定こども園日高さくらの木の教職員による自己評価、保護者様によるアンケートを実施し、その結果を学校評価委員会の皆様に報告し、評価をいただきました。

つきましては、保護者の皆様に日高ななつ星並びに日高さくらの木の学校評価の内容を別紙のとおり報告いたします。

保護者並びに学校評価委員の皆様におかれましては、ご多用のところ沢山の声を園にお寄せいただきましたこと心より厚く御礼申し上げます。皆様から頂いた貴重なご意見は、今後の園の運営お呼び教育活動に役立てて参りたいと存じます。

### 記

#### 1 令和5年度学校法人日高学園学校評価委員会（第2回目）

日 時 令和6年2月13日（火） 公開保育 午後1時00分から

学校評価 午後2時00分から(概ね1時間程度)

場 所 認定こども園日高さくらの木 ばら組

学校評価委員

役 職	氏 名
学校法人日高学園 評議員	辻山 文恵 様
学校法人日高学園 評議員	千葉 二郎 様
学校法人日高学園 評議員	岩木 吉幸 様
学校法人日高学園 評議員	高橋 健太郎 様
学識経験者	高橋 豊和 様
学識経験者	佐々木 竜哉 様
学識経験者	藤原 けいと 様
学識経験者（外国人枠）	高橋 ウィチター メイ 様
認定こども園日高ななつ星PTA 会長	千葉 秀幸 様

認定こども園日高さくらの木 P T A 会長	菅原 亮太 様
------------------------	---------

説明者

所属・職	氏名
学校法人日高学園 理事長 認定こども園日高さくらの木 園長	千葉 洋子
認定こども園日高ななつ星 園長	千葉 正睦
認定こども園日高ななつ星 認定こども園日高さくらの木 副園長	千葉 真紀
認定こども園日高ななつ星 主幹保育教諭	川原 美智子
認定こども園日高さくらの木 主幹保育教諭	菊地 美樹子

① 学校評価委員の意見（評価）の要約

<ul style="list-style-type: none"> <li>・10月以降、ケガが多かったと自己評価にあるが、保護者アンケートでは、安全管理の回答の評価は悪くない。実際にはどのようなケガがあったのか。</li> <li>・保育がマンネリにならないように、昔からのやり方に固執することなくできているのは、すごいと思う。先生方もそのことを理解しているのだろうと思う。</li> </ul>
<p><b>【日高ななつ星】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己評価報告書、保護者アンケート集計結果、学びの旅を拝見し、子どもたち一人ひとりの個性を大切にしながら子どもに寄り添い、成長を見守り、様々な活動を企画取り組まれている姿に感動を覚えました。</li> <li>・保護者アンケートの回答から、大多数の方々は園の取り組みに対し、理解を示し、我が子の成長を実感され園に通ってよかったと感想を寄せていただいたことなどからして、園の運営方針について保護者から賛同を得ていると感じました。反面、回答のなかった保護者の感想、意見はどのようなかということも思いました。</li> <li>・配慮を必要とする幼児への対応について、外部の専門機関のアドバイスを受けることは大切なことなので今後も継続したほうがよいのではないかと思います。</li> <li>・通院を伴うケガや事故が今年度特に多かったということですが、その原因は環境面だけではなく、別な要因、例えば体力的な問題はないのか、専門機関のアドバイスも必要かと思う。</li> </ul> <p><b>【日高さくらの木】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・忙しい中季節ごとに、こども達の好奇心を育て、感動を共有する様々な行事を企画され、特にも「雨の日をたのしもう！！」は子どもたちの逆転の発想に感動しました。</li> <li>・さくらの木の保護者アンケートでは、回答数 66.7%でその大多数の方々は、園の取組に対し理解を示している。</li> <li>・大きいお姉さんお兄さん達にいろんなことを教えてもらいながら、成長しているんだなと感じます。さくらの木に預けて本当に良かったと思います。といった感想を寄せいただいた事などからして、異年齢児との交流、関係性を築くなどの園の運営方針について、保護者から賛同を得ていると感じました。</li> </ul>

- ・保護者アンケートの回答率がもう少し増えるといいなと思う。回答することで何かメリットがあれば変わってくるかも知れないので、検討してみるのも良いかもしれない。
- ・自己評価と保護者アンケートの回答に乖離があるのは、見る視点が違うのでその通りでいいと思う。
- ・保護者アンケートの「小学校の就学についての不安」は、先輩保護者とのコミュニケーションをとれる交流会のような場を設け、接点を持てるとよいかと思う。コロナ前の保護者ネットワークにまだ戻りきっていないので、そういった場は有効だと思う。
- ・子どもたちとともに取り組む姿が見えている。また、異年齢交流も盛んにおこなわれており大変良いと思う。

#### 【日高ななつ星】

- ・子どものみとりと理解について、先生方の肯定的評価が高く、意識して取り組んでいることがわかる。また、成果欄の記述からも、先生方の頑張りが伝わってくる。
  - ア 子どもたちの話したいことを子ども一人ひとりのペースで聞いていた。
  - イ 良い事も悪い事も話を聞くことで、子どもも安心しそこから信頼感も生まれてくる。
  - ウ 子どもの目線に立ち、話をするよう日頃から気にかけて過ごしている。落ち着きのない子や支援が必要な子などの、突発的な行動にも対応する事が出来ている。
  - エ 困っている様子が見られた際には、個別に声をかけて本人が話しやすい環境をつくる事が出来た。
- ・子どもの様子は、先生が分からないことや見えていないことが背景にあることから、子どもの思いに耳を傾ける保育士の姿勢を感じた。
- ・指導上配慮を要する子どもの様子や、保護者支援を要する家庭についての情報を、常に教職員間で共有することはとても大事にしたいこと。
- ・教職員同士の協力・連携の先生方の評価を見るとななつ星ではマイナス評価が30%ほどある。どのような要因でマイナス評価になったのか把握しておきたいと感じた。

#### 【日高さくらの木】

- ・さくらの木では昨年度から1年間通して意識して取り組んできた結果、教職員間の情報共有が円滑に行われていることが感じられる。
- ・「対話を通しての子どもの思いの把握」、「子どもと応答的にかかわる」。とても大事にしたいこと。適切な支援につながるとともに、子どもたちの言葉の力を育むことにもなる。小学校で大事にしている言語活動の充実にもつながる取り組みだと感じた。
- ・一人ひとりへの対応を、時間をかけながら丁寧に行っている様子が伝わってくる。子どものことを考えた保育の姿勢、今後も期待したい。
  - ア 子ども一人ひとりの欲求を満たしてあげられるようにじっくりかかわることが出来た。
  - イ 成長過程で、できること、できないことをクラスの職員で把握、評価して個々に合った対応声かけが出来た。
  - ウ 子どもとできるだけ同じ目線にいるように気をつけながら関わっていた。子どもとの信頼関係が出来ている。

エ 職員からの一方的な話ではなく、対話することを大切にしました。

オ 思いをくみ取り、指示とならないよう問いかけや提案するなど心がけていた。

### 【その他】

- ・毎年、このような学校評価に係るアンケートをもとに、両園の次年度の教育活動の計画に生かし、着実にレベルアップを図ってきていることが伝わってくる。
- ・両園の「学びの旅」。紙面構成が工夫されていて、読みやすい。素晴らしいと思う。
- ・丁寧に教育をされている。それはとても大事なことで、これからも続けてほしい。
- ・季節感を感じながら環境を整えていくことはすごく大切なこと。
- ・コロナが明けたばかりなので、地域資源とのかかわりはこれからに期待する。
- ・研修について、先生方に一番必要な研修は何かを見極めることも必要。
- ・特別支援の研修は、学校の現場で障がいのある子に対する支援が、その他の子たちの支援にも有用なので、もって行き方を工夫してみてもどうか。
- ・保護者アンケートの回答率を上げるには、回答項目が多いのではないかと思うので絞ってはどうか。減らすときは自己評価の内容とすり合わせが必要。
- ・回答にあった「その子自身の成長を見てあげてください。今、とても成長しています。前よりもできること、頑張れるようになったことがたくさんあります。」という声掛けはとても大事なことです。
- ・異年齢交流をすごく大事にしていることがよくわかる。これからも続けていってほしい。
- ・児に応じた支援がよくできている。子どもの思いのみではなく、保育者の思い・願いを込めた環境構成は難しいことだがよく取り組まれている。
- ・保育を園任せではなく、家庭でも園での成長を受け止めてくれている様子が見える。すごくいいことで、素敵だと思う。
- ・子ども主体でやること、それを保護者へ発信することはとても難しいと思うがいい取り組みなので、これからも広めてほしいし、続けてほしい。
- ・公開保育で年長児、年中児がそれぞれサークルタイムを設けて話し合いをしていたが、保育者が子どもの話をよく聞き、丁寧に意図をくみ取っている様子が見られ、とてもよかった。
- ・安全面で、ケガ・事故はどんなに気を付けていても起こる。それを少しでも防ぐためにも職員同士のコミュニケーションは本当に大切。
- ・保護者アンケートの回答率は低いですが、声を発しない人のほうが意見を持っていたりするので、その声を拾っていかなければならない。また、少数いる「そう思わない」を改善していかなければならない。
- ・「学びの旅」の発行は毎月か。
- ・SNSを使った情報の発信がとても上手である。保育の様子が見えるので、保護者が安心して預けているのではないかと思う。

### 【日高ななつ星】

- ・日頃、多様化が求められる中、園児に対し、可能な限り向き合い、丁寧に接していただいていることに感謝申し上げます。

- ・様々な家庭があり、一つひとつに対処されているとお察しいたします。どうか先生方には自信をもって園児と向き合っていただくことを期待します。その輝いた笑顔は、園児にも自信を与え、成長させてくれるものと考えます。今後ともご指導の程よろしくお願いします。

**【日高ななつ星】**

- ・散歩中、地域の方と挨拶ができていたという意見がたくさんあり、大変すばらしいと感じました。
- ・「地域の方を招く行事の開催を検討したい」という意見がありましたが、ぜひ、中学生や高校生など、将来保育士を目指す学生との交流の機会を増やしていただけるとありがたいです。

**【日高さくらの木】**

- ・全体的に「保育園に通うのが楽しい」という意見が多く見られたのは大変うれしく思います。いつも本当にありがとうございます。
- ・「清掃が行き届いていない部分があった」という意見がありましたが、清掃は業者さんがやっているのか、教員の皆さんでやっているのか？できれば子どもたちも一緒に清掃活動をやるといいのではと思いました。
- ・3歳未満児のお遊戯会や親子遠足の希望がありましたのでご検討願います。